

活動名：小野FCフットサルトレーニングマッチU10

日 程：令和7年11月29日 土曜日

会 場：小野町民体育館

帯 同：小松 大輔

サポート：横山コーチ

参加チーム 常葉 芳賀 富田東 小野

FCアーレ 計5チーム

試合形式：前後半10分 ハーフタイム5分

フットサル総当たり

小野町のフットサルトレーニングマッチにU10の選手達と参加させていただいたのでコメントを寄せたいと思います。

町営体育館を2日に渡り貸し切りU10U12のトレーニングマッチを企画して頂き大変貴重な時間を満喫することが出来ました。

本当にありがとうございました。ほぼ小野スポーツ少年団の運営のもと朝はやくから夕方まで本当に良くしていただき選手達ものびのびとプレーすることが出来ました。いろいろな学びを経験させていただきました。心から感謝しております。

さて、ここからはうちのクラブについてです。

朝のはやい時間から夕方までご参加いただき本当にありがとうございました。

何とか遅刻を乗り越え全員参加となりました事本当にありがとうございます。

選手達に取りましてもフットサルと言う室内サッカー的スポーツを経験出来た事は大変大きな経験となりました。

またルールが屋内になり極端に変化し口で説明してもなかなか頭に入って来ません。

結果的にプレーしながら覚える事が1番手っ取り早く選手全員でフットサルを肌で感じる事が出来た事は非常に良かったと感じています。

ルールの縛りに苦しめられ結果的にプレーが小さくなり試合に飲み込まれて何も出来なかった…とならない為にも大変有意義な時間だったのではないのでしょうか…

ただそんな中でもサッカーがベースの競技、やはり基礎力がものを言います。

ほぼ全員がアーらしくキーパーやさまざまなポジションを体験しました。

相手やルールや時間との戦い。

どうでしょう保護者の皆様には、どのように映りましたでしょうか？

時にかなり下の学年選手と対峙してそこに喜びを感じた事も事実ではないのでしょうか…。

単的な勝った負けたと言う数字とかではなく、何度も何度もあきらめずラインギリギリまで走ってボールを追う姿、何度も何度も抜かれてもボールに食い付き相手を追いかける姿、たとえボールが枠に行かなくてもそれでも頑張っボールを枠に向かって蹴り続ける姿…

私は、そんな頑張っている姿をお届け出来ればと思っております。

時にスポーツは、理屈を超えてただただ純粋な一生懸命な姿に大きな感動を呼びます。

その姿こそが選手達の大きな人間的成長となりこれからの人生を支えてくれるのだと。

まだまだ私自身の未熟さ故に選手達には、この部分を伝え切れずご迷惑をおかけしております。

しかし今後とも私達コーチ陣とご一緒に選手達のこの成長に向かってさまざまな経験を積んで人間力を養っていったらと心から思っております。

失敗は、成功のもとと言います。

たくさん次につながる素晴らしい失敗を経験して成功に繋げてください。

そしてその過程を私達コーチと一緒に本気になって応援出来たらこんな幸せなことはありません。

まだまだ何が本気なのか…

どう頑張ればいいのか…

何が甘えなのか…

何があきらめなのか…

わからない事がたくさんあると思います。

私達みんなで成長しましょう。

今後とも市民クラブアーシをどうぞ宜しくお願い致します。

コーチ 小松 大輔

